

## 令和3年 冬の交通安全運動が始まります

年末は、日没が早く日の出は遅い時期であり、夕方や明け方の視界が著しく悪化します。また、この時期は、忙しさから先を急ぐことも増え、注意力の低下による重大事故の発生も懸念されます。

交通事故は、一人ひとりの心掛けで減らすことができます。交通事故により悲しい思いをする方を一人でも減らすため、車も歩行者もお互いにルールを守り、思いやりを持って道路を利用しましょう。

**実施期間** 令和3年12月10日(金)から12月19日(日)まで

**スローガン** ~ その一杯 愛車も走る凶器に 早変わり ~

### 運動の重点目標

- ① 飲酒運転の根絶
- ② 夕暮れ時や夜間、明け方における交通事故防止
- ③ 子供と高齢者の交通事故防止

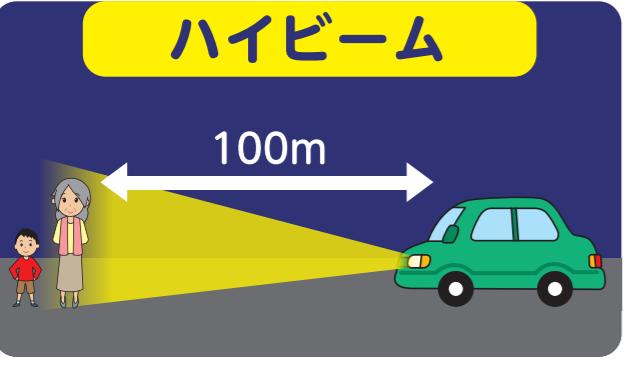


## ハイビームや反射材の活用

昨年発生した車両対歩行者の死亡事故は、昼間の発生が17件に対し夜間は36件と、約2倍となっています。夕暮れ時や夜間、明け方など、周囲への注意が特に必要な時間帯においては、運転者は、前照灯(ハイビーム等)を有効活用して歩行者や自転車の早期発見に努めましょう。

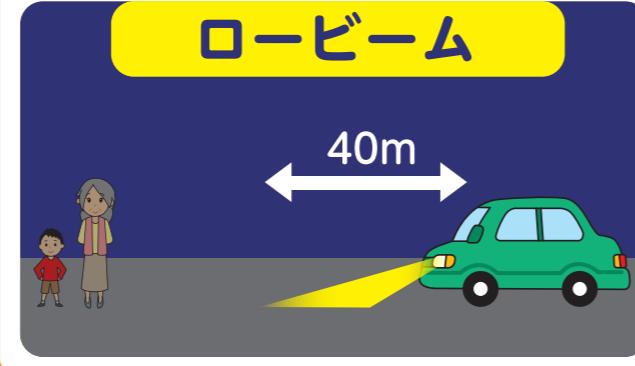
### ハイビーム

100m



### ロービーム

40m

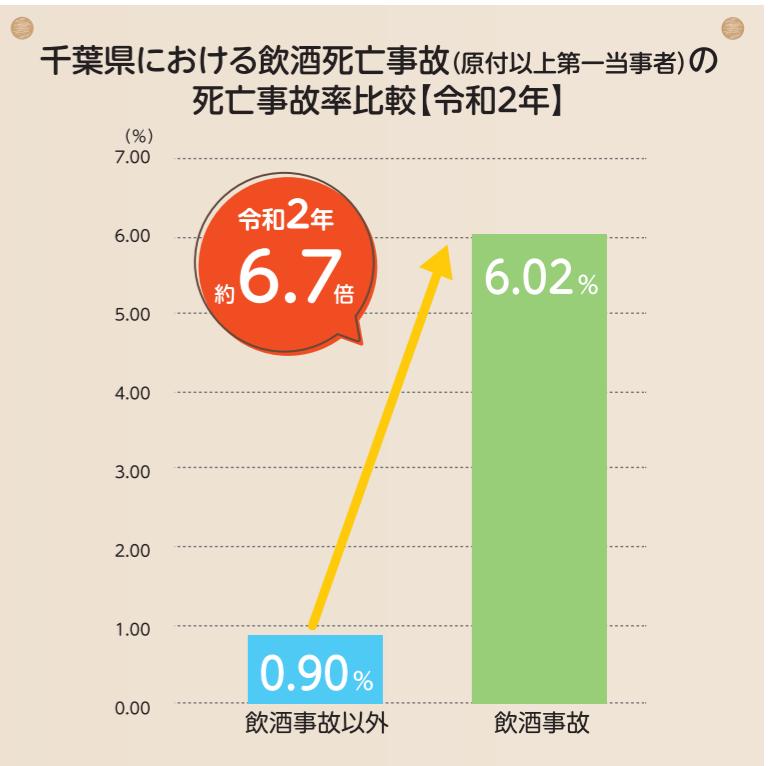


歩行者や自転車運転者も「自分が見えているから相手も見えている」とは思わず、明るい服装や、反射材・ライトなどを活用してドライバーに自分の存在をアピールしましょう。



## 飲酒運転の根絶

令和2年中の千葉県における飲酒運転の死亡事故率は、飲酒事故以外の約6.7倍と極めて高く、飲酒運転による交通事故は死亡事故につながる危険性が非常に高いことが分かります。飲酒運転は、大切な人の未来を奪う重大な犯罪です。「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、飲んだ人には乗らせない」を徹底し、一人ひとりの力で飲酒運転を根絶しましょう。



## 子供と高齢者の事故防止

### 子供の事故防止「止まる・見る・待つ!」

- ・道路に出る時は「止まる・見る・待つ」を実践するよう、大人がお手本となって繰り返し教えてください。
- ・車を運転する方は、学校付近、通学路、住宅街では、子供が飛び出していく可能性も考慮して、左右の安全確認を行い、安全な速度で運転してください。



### 高齢者の事故防止はればれ運転でいきましょう

- ・危険を避けるため、運転する時と場所を選択し、運転能力が発揮できるよう心身及び環境を整え、加齢に伴う運転技能の低下を補う運転方法を心がけましょう。

例えば…

- 雨などで視界が悪い日
- 長距離の外出
- 体調不良時の外出
- 外出日を晴れた日に変更する
- 外出先を近所に変更する
- 公共交通機関を利用する